



▲出火箇所に向かって放水する福津・宗像の消防団

林野火災防ぎょ訓練 生命と財産を守るために

林野火災を想定した防ぎょ訓練を3月6日、新原・奴山古墳群周辺で行いました。この訓練は、空気が乾燥し、火が発生しやすくなる春に毎年行っています。

訓練では、火災の一報を受けた福津市消防団と宗像地区消防本部の福津消防署が出動。また、延焼の恐れがあることから宗像市消防団に応援を求めるといった想定で行いました。400m以上離れた池や川から両市の消防団が消防車とホースをつなぎ、出火箇所へ放水。寒風の吹く中、消防団と消防署の連携を強化する訓練となりました。

福間南小学校6年生がダンスで最優秀賞を受賞 心をひとつにみんなでダンス

県体力向上推進委員会などが主催する「スポーツコンパチ」みんなでダンス」に、福間南小学校の6年生が応募し、最優秀賞を受賞しました。作品は、運動会で披露した「南小魂2021『繋がる～』」。コロナ禍で密になる練習が難しい中、タブレットを使って友達同士で教え合うなど、工夫を凝らし練習を重ねました。

この結果は、卒業式の練習で体育館に集まった6年生に三宅校長から伝えられ、驚きの結果報告となりました。児童たちは歓喜の声を上げ、顔を見合わせて喜びを分かち合いました。



▲三宅校長の掛け声で万歳して喜ぶ児童



横大路 柑那ちゃん 福



発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集しています。掲載を希望する人はプリントした写真を子育て支援センターなかよしに持参するか、市公式ホームページでも受け付けています。持参の場合、写真はプリントしたものに限り、データの持ち込みは受け付けられません。毎月先着24人で、7月生まれの赤ちゃんは5月24日(火)が受付期限です。

受付、問い合わせ
市子育て支援センターなかよし(ふくとぴあ) ☎35・8382
休館日 月曜日、第2土曜日とそれに続く日曜日、祝日

▶写真申込フォーム



市男女共同参画人材育成セミナー 働く女性が活躍していくために

株式会社ゼンリン執行役員本部長の戸島由美子さんを講師に招き、2月26日、男女共同参画人材セミナーを開催しました。仕事でも私生活でも多くのことに挑戦してきた戸島さん。これまでの経験から、働く女性が活躍していくために必要な考え方や取り組むべきことなどをご講演いただきました。戸島さんは「自分の可能性を決めつけずにいろいろなことを経験し、周囲や自分の変化を受け入れることで成長できる」と述べ、最後は「自分らしい生き方を見つけましょう」と参加者に呼び掛けて講演会を締めくくりました。



▲ホノルルマラソンや富士山登山などを経験してきた講師の戸島さん

市民団体が手縫いの雑巾を寄贈 子どもたちのために役立てて

ごみ拾いなどを行うピーチクリーンズ、さくらんぼグループ、マスカットグループ、さざなみ会が、子どもたちのために役立ててほしいと、2月18日に手縫いの雑巾554枚を市に寄贈しました。この取り組みは約28年前前から続いており、雑巾は市内の保育所、幼稚園、小学校に配られました。



▲市長に雑巾を手渡した市民団体の皆さん

河川愛護月間「絵手紙」 審査員特別賞を受賞 きれいな川を汚さないように

国土交通省が河川愛護月間に募集した絵手紙に津屋崎小学校3年生の諫元妃莉さんが応募し、審査員特別賞を受賞。受賞を喜ぶ諫元さんは「きれいな川を汚さないようにしてほしい。自分も汚さないようにしたい」と夏に家族で遊びに行った川を描いた作品に思いを込めたと話してくれました。



▲大嶋教育長から授与された賞状を掲げる諫元さん